

# ユーモアスピーチ船橋

2024 (R6) 年 10 月 10 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

213 回船橋ユーモアスピーチ

2024 年 10 月 10 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「収穫」、「数値」  
「自由題」「失敗談」

ロングスピーチ

工藤 文夫さん：「VIP への贈り物」

稲葉 勝弘さん：「アメリカ大統領選挙」

9 月 12 日の参加者：長井、後藤、関岡、工藤、中久木、  
原田、川田、小畑、佐藤、岩寺、植野、長嶋 12 名

主催：NPOシニア大楽  
ユーモアスピーチ共和国・船橋支部  
支部長：長嶋秀治 043-261-5832  
発行者：長嶋秀治  
編集&事務局：町田雅和  
267-0066 千葉市緑区あすみが丘  
5-26-7 T/F 043-294-2911  
mac555new@ybb.ne.jp  
参加費 500 円 (入会金 1000 円)  
見学科 1 回無料  
開催日と場所 (原則)  
毎月第②木曜日 15:15~17:30  
会場 船橋中央公民館 第2集會室  
4階

前回のロングスピーチ (9 月 12 日)

「大阪の歩き方」

植野 晏生さま

中沢新一の『大阪アースダイバー』を参考に大阪を歩いた。

氏は上町台地を南北軸に、住吉大社から生駒山系の高安山を東西軸にしている。上町台地の端には昔蓮如が城を作らせその後豊臣や徳川が大阪城を建てた。

東西軸には高井田の横穴を初めヤマトタケルの

墓、応神天皇陵等前方後円墳が多い。上町台地の海側には仁徳天皇陵がある。言わば王家の谷だ。

今回は昔怖くて近寄れなかった、釜ヶ崎や山口組が支配する飛田新地を恐る恐る尋ねた。



前回のロングスピーチ (9 月 12 日)

「昔の歩き方に学ぶ、疲れなない歩き方」

関岡 直樹さま

「昔の歩き方に学ぶ疲れなない歩き方」と題して、老人向けの歩き方を紹介しました。木寺英史著「歩き方の教科書」という本に出会い、「歩き方を習った人は普通はいないだろう。変わった視点だ。江戸時代に書かれた旅日記があった。それを加えて話を組み立てれば面白い話になるだろう」と考えました。

まず具体的な歩き方の内容を紹介しました。①胸を

張った姿勢で立ちます。次に②上半身をやや前に傾けるのです。倒れそうになりますから③片足が前にでます。著者は「ひざを曲げて前に送る」と言っています。そして④足裏全体で着地します。体を前に傾けて、外部の力である「重力」を利用するのです。体は前に進みますから、同じ姿勢を続けていけば別の足が前に出ます。それは後ろ足



であったときは足が曲がっていますが、前に出る直前に足が伸びます。その時地面から「地面反力」という外部の力を貰うのです。つまり、自分の力である「筋力」は姿勢を立てるだけに使い、移動には外部の力を最大限に活用するのです。著者は「正しい歩き方なんてない」と言い切り、「昔の人はいろいろな歩き方をしていた」とも言っています。考えてみれば刀を差しているお侍さんは現代風の歩き方はできませんね。続けて、昔風の歩き方を昔の人が書き残した「旅日記」で味わいましょう。北九州商家のお内儀仲良し 50 代女 4 人が、荷物持ち兼ボディガードの男 3 人とお伊勢参りに出立するのです。伊勢まで来れば善光寺も近いからと言い、ここまで来れば日光詣でもと突き進む。江戸見物から東海道、京・大阪へ！海路陸路の 5 か月 800 里。すごいですね！！

### 3 分間スピーチダイジェスト テーマ 「穴場」「おにぎり」

#### 工藤 文夫：「もと穴場」

私にとっての穴場は、千葉 栄町にあった「スイス」という飲み屋ですかね。長嶋会長の紹介で、利用し始めたのですが、非常に評判がよく、銀座までいかなかったも、その雰囲気は味会える、素敵なクラブでした。10 年前くらいに閉店してしまい、現在はレストランになっているようです。会長いわく老舗のせいか、新聞にも掲載されたそうです。店内はクラシックが流れ、歌はカラオケでなく、ピアノの生演奏と最高の雰囲気。ママ・ホステス・バーテンダーもそつなく上出来で、料金は安くはなかったですが、満足度は高い忘れられない穴場の店でした。

#### 中久木 一乗：「18・19 歳の若者の喫煙」

1900 年（明治 33 年）世界で初と言われる、**未成年者喫煙禁止法**が成立した。

未成年者が喫煙したら、監督者が罰せられた。…家族内の成人、職場・学校などの監督者が罰せられた。（タバコや吸う道具を提供したり、吸うのを止めさせなかった場合＝50 万円以下の罰金）

2022 年（令和 4 年）民法改正で「成年年齢が 20 歳でなく 18 歳」になった。

タバコ・酒に関してはその趣旨は、健康被害防止と非行防止にあるので制限年齢を変える理由はなかった。これに伴い、法律名が変わり「**二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律**」になった。18 歳、19 歳で喫煙した場合は、タバコ提供者は法が裁く。親や管理者は、成人に対し監督義務は無く、喫煙者が罰を受ける。

#### 川田 茂雄：「収穫」

今日の私のテーマは、来月のテーマを早めに”刈り取って”、『収穫』です。

私の収穫は、この船橋ユーモア皆さんお一人お一人の、個性豊かで楽しいスピーチです。中でも、90 才を超えられた山田さん、松永さんのスピーチは『ユーモア溢れ、謙虚で、ゆとりが有って、私の目標です。』

私には夢があります。松永さん、山田さんのお二人には、少なくとも後 10 年は、ここ船橋ユーモアに通って頂き、100 才を迎えた暁には、私の主催で、『祝、100 才大パーティー』を開催し、スピーチをして頂く事です。松永さんと山田さんには、少なくとも後 10 年はここへ通って頂き、100 才を迎えられたら、私主催でお二人の『100 才大祝賀パーティー』を開催させていただきます。パーティーの目玉は、お二人のスピーチで、お題は、『私の船橋ユーモア』です。

**長嶋 秀治「おにぎり」**

パリでいろいろな種類のおにぎりが売られているとのこと。種類は 30 種類以上にもなると。現地では生ものや乳製品なども具材として使われているため冷蔵で販売する必要がある。冷蔵でも味を損なわないように厳選された日本米を使っている店が多いため、そのままおいしく食べられるようです。おにぎりが日本文化の一つとしてパリで花開いているのはうれしいかぎりです。現地では是非食べてみたいと思います。

**予告：11 月 「船橋ユーモアスピーチの会」**

11 月 14 日 (木) 15 時 15 分～ 船橋中央公民館 4 階 第 2 集会室  
ロングスピーチ

松永 成三郎さん：「未定」

石渡 巧さん：「落語」

スピーチテーマ 「今年の漢字一字」、「朗報」、  
「自由題」、「失敗談」

**3 分間スピーチダイジェスト、提出のお願い**

会報誌に 3 分間スピーチのダイジェストを掲載しています。各自のスピーチ概要を Word 文書にしてメールで送って頂いておりましたが、パソコン操作が面倒な方は、当日、手書きのメモ書きを頂ければ、会報誌に反映させます。多くの方のスピーチを掲載したいと思いますので、ご協力をお願いいたします。(200～300 文字程度)

